

郷土の豊かな実りと文化の薫る秋の祭典

平成23年度甲佐町産業文化祭

実りを喜び文化を楽しむ
彩り豊かな秋のイベント

10月30日(日)平成23年度甲佐町産業文化祭が、町役場、町生涯学習センターで開催されました。

農業祭、商工祭、文化祭の各実行委員会の共催。

町役場北側広場では、特設ステージが設けられて、各種イベントを開催。バンド演奏やミカンのつかみ取り、バナナのたたき売り、産業文化祭恒例のもち投げや大抽選会などが行われて大盛況。甲佐中学校吹奏楽部による演奏や、龍野保育園児によるマーチングなども行われ、会場からは大きな拍手が送られました。

会場には、青空市場や商工品の展示即売などの模擬店も出店し、10月28日(金)に発売開始された町内の取扱登録店で使える「プレミアム付商品券」も特設販売所で販売(同商品券は11月に完売しました)。町内の生産者などが栽培した農産物や調



●産業文化祭の各会場では、農産物・加工品の展示や、ステージ発表・文化作品の展示などがありました。役場北側広場の特設ステージでは各種イベントが開催され、甲佐中学校吹奏楽部の演奏(写真右)などが行われ、雨天にもかかわらず多くの人でにぎわいました。



理した加工品などの展示や、搾りたて牛乳の無料サービス、おにぎり引き替え会、ニラ入りモツ鍋の配布なども行われて賑わいました。

また、本町の特産品開発の取り組みの一環として、「ニラまつり・in・甲佐」と題し、特産品開発PRコーナーも設置。町内のニラを使ったさまざまな試食品と、これまでに開発されたニラあられやニラアイスなどの試食会も実施。来場者は、甲佐の新しい名物の味を楽しみました。

町生涯学習センターで開催された文化祭には、甲佐町文化協会の56団体が参加しました。同センター・ギャラリー・モールなどでは、絵画や版画、書道、写真、生け花、手工芸品などを多数展示。来場者は、さまざまな文化作品をゆっくりと鑑賞するとともに、ステンドグラス作り体験などができる体験教室も開かれ、作品作りに取り組むなど文化を楽しみました。

同センター・ホールでは、文化祭発表会を開催。舞踊や詩吟、大正琴、コーラス、日舞、洋舞など約210人がステージ発表し、会場からは大きな拍手が響きました。また、甲佐町音楽教育連盟による発表会「わかあゆコンサート」も併せて開催し、小学生から高校生までの子どもたちが演奏を披露しました。

各会場は盛りだくさんのイベントでにぎわい、甲佐の実りと文化の一日を来場者は楽しみました。



●町生涯学習センターのギャラリー・モールなどには、文化祭の展示作品などが並びました。また、同ホールでは、文化協会所属団体などによる発表会が開催され、相撲甚句（写真上）やフラダンス（右）、日舞などが披露され、会場から大きな拍手が贈られました。

